



早いもので、3年生も残すところわずかとなりました。

初めての社会科の学習では、資料から必要な情報を読み取ったり、見学で学んだことをまとめたりしました。習字の学習では、道具を手際よく準備したり、お手本をよく見て美しい文字を書いたりしました。

この一年間、日々できることが増えていく子どもたちのそばで、共に過ごすことができたことを幸せに思います。ありがとうございました。

春休みの家庭学習

3年生で学習した内容は、高学年につながる大切な内容ばかりです。おすすめの家家庭学習を紹介します。

- ☑ドリルを見て、漢字や計算の練習をする
- ☑教科書や本を音読する
- ☑地図帳を見て、県名や国名をノートに書く
- ☑外国語の教科書に出てきた単語をノートに書く

教科書

次の学習用具は、4年生になっても使います。大切に保管してください。

- ☑保健の教科書
- ☑地図帳
- ☑図画工作の教科書（下）
- ☑リコーダー
- ☑習字道具
- ☑絵の具セット

ノート

新学年に使用するノートについては、4月号でお知らせします。それまでは、今までのノートを使ってください。

努力点の取り組み

算数の授業を中心に、授業で目指していく全体のめあてを基にして、それぞれ自分のめあてを立てて、学習に取り組みました。

授業の終わりには、自分のめあてを確認して、振り返りをしました。

自分が分かったことを文章で書けるようになり、まだできていないことにも気付けるようになってきました。授業に臨むまなざしは、真剣そのもので、学びのコンパスの目指す「自律する」姿に近付いていると感じています。



総合発表会

社会科「はたらく人とわたしたちの暮らし」で学習したことをまとめ、発表しました。子どもたちは、聞いてくれる家の人に、どう伝えると分かりやすいかを考えて、せりふや見せる言葉を工夫しました。

「大きな声を出すように頑張りました」「クイズに答えるときに、悩んでくれたからうれしかった」といった感想が聞かれました。

その後、2年生に向けて発表しました。「これは、水耕ネギを暑さから守るためのネットです」と指で示しながら伝える子。発表原稿の言葉を、分かりやすく言い換えて伝える子もいました。

聞いてくれる相手に合わせて、伝え方を工夫する姿からは、頼もしさを感じるほどでした。



楽しい図工の時間

初めて使う道具や材料に、毎回ワクワクしながら取り組むことができました。3年生最後の単元は、「顔を出したらなんだかワクワク」でした。「したいことは何だろう」「何に変身しようかな」と想像を膨らませながら、楽しく真剣に製作活動に取り組みました。

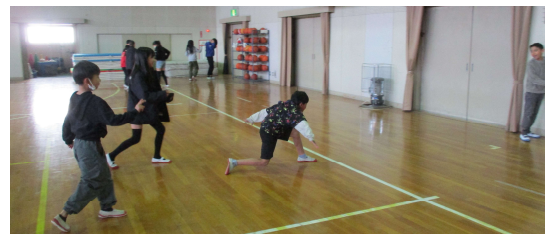
ぜひ、ご家庭で鑑賞会を開いていただけたらと思います。

ペア活動

1年間、5年生のお兄さん、お姉さんがいろいろな遊びを提案してくれて、暑い日も寒い日も一緒に活動しました。

運動場では、「ドッジボール」や「鬼ごっこ」、体育館では、「ハンカチ落とし」やダルマさんがころんだ」などをして遊びました。「なかよしフェスティバル」では、室内で楽しめるイベントを企画して、運営する経験をしました。

4月からは、下級生を導くリーダー学年として、頑張ってもらいたいです。



あつまれ! 学びの会②

2回目の学びの会。リーダー学年として、レクリエーションの司会をすることに挑戦しました。

トランプゲームやマジカルバナナ、わたしは何でしょうゲームなどをしました。初めは、遊びを進行することに緊張している様子でしたが、下の学年が楽しんでいる姿を見て、自信をもってグループをまとめることができました。

学習場面では、前回よりも自分から声を掛ける子どもが増えました。「よく分かったね」「こんなに難しい問題が解けて、すごいね」など、温かい励ましの言葉があちらこちらで聞かれました。

